

みどりを楽しむ 粉末液肥

15

チッソ

5

りん酸

25

カリ

広がった「クラピア®」の追肥用
微量要素入り粉末液体肥料

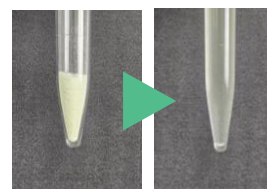


500g
袋品

鉄とカルシウムを配合した 水に溶かして使う 肥料です
固形肥料より速効性があるので肥料をすぐに効かせたいときに効果的！
被覆したクラピアの草丈が低く、粒状肥料の散布が難しい場所にも便利です

【商品概要】

- ・ サッと溶けて粒が残らない「完全溶解」、粉末でも溶け残りがないのでジョーロなど散布機の目詰まりしにくく、スムーズに作業できます。
- ・ 500~1,000倍に希釈して使用するため本品1袋（500g）で約250L~500Lの液体肥料を作ることができます。※詳しい希釈倍率は裏面参照
- ・ 保管に便利なラミジップ袋入りです。

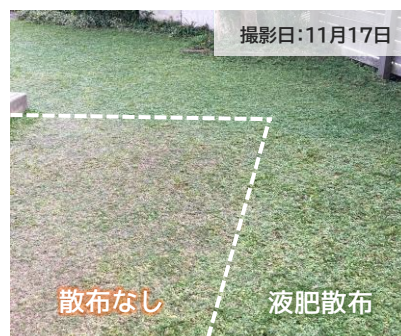


N：チッソ	P：水溶性りん酸	K：水溶性カリ	Mg：水溶性苦土
15%	5%	25%	1%

微量元素として「鉄・亜鉛・銅・カルシウム・マンガン・ほう素」を配合

【特長】

- ・ 葉と根への栄養を重視し、健全な生育を促す肥料です。芽吹きや生育期、肥料切れが原因でクラピアの生育が遅れているときに散布すると生育が促進されます。
- ・ 初秋から休眠前に数回散布するとクラピアの紅葉時期が遅くなり緑色の期間を長く楽しめます。（右図参考）
- ・ クラピアの他、花類・野菜・樹木・花木など植物全般に幅広くご使用頂けます。



10月中旬から液肥散布し約1ヶ月経過（栃木県小山市）
未撒布エリアと比べて散布したクラピアは緑を維持

【クラピアへの施肥方法】

1. 下記「希釈倍率表」を参考に、必要量の本品、水を計量しジョーロなどの散布機に入れて完全に溶かしてください。
2. クラピアの植栽地に「500mL/m²」を目安に、均一に散布してください。



※ペットボトルキャップ1杯分が約6gです。

希釈倍率表

	施肥タイミング	希釈倍率	必要量	水量	散布時期目安	散布回数目安
①	芽吹き時期	1,000倍	6g	6L	3月～4月	2週間に1回
②	生育期 (通常施肥)	1,000倍	6g	6L	4月～9月	2週間に1回
③	生育期 (肥料切れ)	500倍	12g	6L	4月～9月	1週間に1回
④	休眠前 (お礼肥え)	1,000倍	6g	6L	10月中旬～12月	1週間に1回

※「500mL/m²」で散布する場合、希釈した液肥6Lはクラピア植栽地「12m²分」に相当します。
※クラピア以外の花類・野菜・花木・樹木への散布時は500～1000倍を目安に希釈してください。

【注意点】

- ・休眠前に施肥を行った場合、芽吹き時期(①)にも散布をすると栄養過多になりクラピアが過繁茂になることが想定されます。休眠前に施肥を行っていない場所に散布ください。
- ・砂質土壌で使用する場合はいずれのタイミングでも「500倍」の希釈で使用ください。
- ・粒子が残っていると葉やけのリスクがありますので完全に溶けた状態で散布ください。
- ・溶かした状態での保管はできません。必ずその日に使い切ってください。
- ・水温が低いと溶けにくい場合があります。
- ・アルカリ性の農薬、他の肥料との混用は避けてください。

【クラピア推奨 緩効性肥料のご紹介】

植栽時の元肥には有機肥料と被覆肥料がミックスされた緩効性化成肥料をご用意しています。
クラピアの生育とともに徐々に肥料が溶けだすことでクラピアの生育をサポートする肥料です。(元肥・追肥兼用)



有機一発肥料
(800g)



有機入り緩効性肥料
(20kg)



「クラピア®」は改正種苗法に基づいて保護されている種苗登録品種です。
「クラピア®」および関連資材の販売は総販売元である(株)グリーンプロデュースが販売契約を締結している特約店、販売店を通してのみ行っています。
お見積りのご依頼やご購入、お問い合わせは正規販売店にご連絡ください。

【総販売元】



株式会社グリーンプロデュース

〒323-0069

栃木県小山市上初田愛宕前636

Tel:0285-37-8833

Fax:0285-37-8873

<https://www.greenproduce.co.jp/>



【正規販売店(お問合せ先)】